

**一般財団法人 上田市体育協会**  
**平成30年度 事業計画書**

## I 基本方針

一般財団法人上田市体育協会は、市民スポーツの振興を目的とし、市民の健康増進、体力・競技力の向上とスポーツ精神の高揚を図るため、加盟競技団体・各地域体育協会及びスポーツ少年団との連携を図りながら、各種事業を行なう。事業実施については、上田市教育委員会策定の「上田市スポーツ振興計画」を基本とし、本協会策定の「うえだスポーツ振興ビジョン」に基づき、積極的に推進し、スポーツ人口の拡大やスポーツ習慣につながる機会の充実を図る。

また、「体協あり方研究会」より答申された内容に基づき、当協会のあるべき姿を再確認し、改革と財務改善を進める。

## II 重点目標

### 〔うえだスポーツ振興ビジョンの推進〕

- 1 体育協会の組織充実（地域体育協会との連携強化）
- 2 行政との連携強化
- 3 健康スポーツと競技スポーツの推進
- 4 スポーツ少年団の充実
- 5 上田市の体育施設充実に向けての取り組み
- 6 スポーツ観光・国内外スポーツ交流

《平成27年度～32年度重点項目》

○2巡目長野国体に向けた施設の充実と、競技力向上及び健康スポーツの更なる充実を図る。

### 〔体協あり方研究会からの答申内容〕

○体育協会のあるべき姿

- 1 「健幸都市上田」におけるスポーツ推進の一翼を担い、市民の健康体力づくりに寄与する。
- 2 競技力向上、アスリートの育成、市内競技団体・スポーツ少年団の取りまとめ等に力を注ぐと共に、上田市主催行事等への協力を行う。
- 3 障がい者スポーツとのつながり、市議会スポーツ振興議員連盟との連携を深めていく。

○今後の体育協会のあり方

- 1 補助金頼みの運営からの脱却
- 2 賛助会員の増強
- 3 特定預金積立金の取扱い
- 4 4地域体育協会体制の終結

## III 事業内容

- 1 市民の健康体力向上及び、競技者の競技力向上事業  
(1) 市民健康体力向上事業の推進

- ① 市民の健康増進と体力向上の場として毎週木曜日に実施している、「市民健康体力づくりの日」事業を、引き続き積極的に推進する。
- ② 「市民健康体力づくりの日」事業の全市的な活動推進については、新たにスポーツ習慣につながる事業を検討する。
- ③ 指導者養成を図ると共に、資格制度の研究を行う。

No.	事業名	期 日	会 場	延べ参加人数
1	市民健康体力づくりの日	H30.4.5～ H31.3.28	上田城跡公園体育館・ 同第2体育館・自然運 動公園体育館ほか	市民 約 7,500 名 (延べ人数)

(2) 競技力向上事業の推進

- ① 選手強化活動の充実を図るため、加盟団体が行う強化事業を引き続き支援する。  
上田市の代表としての高い意識を持った選手育成を図るため、本協会が指定する強化指定選手に対し、強化事業補助金制度を継続する。
- ② 公認スポーツ指導者育成のための支援策及び、指導者養成のための情報提供についての研究を行う。
- ③ ジュニアアスリートの発掘・育成については、各スポーツ団体と連携し選手育成の環境づくりについての調査研究を行なう。
- ④ 競技者・指導者等の資質向上を目的に、スポーツ講演会・指導者研修会等を企画、開催する。

2 加盟団体の強化発展と相互の連携強化

市民のスポーツ習慣を推進する加盟団体の強化・充実を図るため、加盟団体代表者会議を開催し、相互の連携を図り、活動実態に即した支援と助言指導を行う。  
また、組織・加盟団体の更なる強化発展のため、4地区体育協会の一本化に向け検討する。

3 古戦場ハーフマラソン・市民総合体育大会等の開催支援及び、講演会・講習会の開催

市民へのスポーツ普及振興を図るため、各種大会・教室等の開催を支援し、スポーツを通じて心身の高揚を図る。また、市民の多様なスポーツ活動に対応する講習会・講演会を実施する。

No.	事業名	期 日	会 場	説 明
1	第32回上田古戦場ハーフマラソン	10月7日(日)	県営上田野球場ほか	市内外より約2,500名参加
2	第67回市民総合体育大会	6月上旬～2月上旬	市内スポーツ施設各会場	17競技約3,000名
3	第8回シリーズスポーツ講演会	未 定	市内公共施設	講師：未定
4	スポーツ指導者研修会	随 時	上田城跡公園体育館	講師：(公社)県柔道整復師会等

#### 4 スポーツに関する施設（設備）の調査研究

- (1) 市内スポーツ施設の整備について、競技団体と連携して市へ積極的に要望し、整備促進を図る。
- (2) スポーツ推進課の進める市内スポーツ施設整備計画策定について協力を行う。
- (3) スポーツ施設（設備）の現状把握に努め、施設のあり方を研究する。
- (4) 市内スポーツ施設・学校スポーツ施設の、より効果的利用の促進を行政と共に考えていく。
- (5) 2巡目長野国体上田市開催種目・体育施設の調査研究を行うため、国体開催地への視察研修を実施する。

#### 5 広報活動の推進

市民のスポーツへの関心や理解を深めるため、スポーツ活動への参加を促すとともに、幅広い分野でのスポーツ情報を市民に提供する。

- (1) 広報紙「体協うえだ」の発行
  - 発行回数 年3回 ○ 発行予定日 4月15日、8月15日、12月（納会開催日）
- (2) スポーツ情報の収集及び提供
  - ① ホームページによる効果的な情報提供。
  - ② 「広報うえだ」など、行政機関の発行する広報紙を利用した情報提供。
  - ③ 報道機関等にスポーツ情報を提供し、加盟団体の活動PRを積極的に行う。

#### 6 対外的行事への競技者等の派遣

国民体育大会等への出場選手・役員の派遣については、加盟団体と連携し、派遣支援を行う。また、本協会規程に基づき、上田市から長野県代表として国民体育大会（本大会）に出場する選手・監督・コーチ・トレーナー等の壮行会を企画・開催し、激励する。冬季大会出場者に対しては、個別に激励する。

No.	事業名	期 日	会 場	説 明
1	第73回国民体育大会 上田市関係出場者壮行会	9月中旬	アリオ上田	約40名
2	第74回国民体育大会冬季 大会上田市関係出場者激励	2月上旬	菅平高原	約10名

☆国民体育大会の名称変更については、国の「スポーツ基本法」の改正に準じて対応する。

#### 7 上田市スポーツ少年団の育成

スポーツ少年団の普及と育成指導及び、活動の活性化を図るため、単位団を支える指導者・育成母集団への支援を行い、心身の健全な発達に資するための事業を推進する。また、未設置である武石地域でのスポーツ少年団設立に向け支援する。

- (1) 交流交歓事業  
競技を通じての技術向上を目指すとともに、団員相互の連帯感を高めるため、競技別交流大会を開催する。

No.	事業名	期 日	会 場	説 明
1	長野県スポーツ少年団 東信地区テニス交流大会	5月27日(日) 6月10日(日)	上田古戦場公園 テニスコートほか	約150名
2	第31回上田市スポーツ 少年団交流大会	11月3日(土)	上田城跡公園 陸上競技場	約500名

## (2) 指導者等育成事業

スポーツ少年団指導者の資質・指導力の向上を図るため、研修会の開催と資格保有率の向上に努め、認定員養成講習会への参加を促す。

No.	事業名	期 日	会 場	説 明
1	指導者研修会	6月・9月・ 2月(年3回)	上田城跡公園 第2体育館	約100名

## (3) リーダーの養成

単位スポーツ少年団における少年リーダーの資質と技能の向上をはかることを目的に初級ジュニアリーダースクールを開催する。また、将来のスポーツ指導者を育成するため長野県スポーツ少年団が主催するリーダー養成事業への参加を促し、支援する。

No.	事業名	期 日	会 場	説 明
1	初級ジュニアリーダース クール	11月17日	市民の森公園わしば山 荘・体育館ほか	約30名

## (4) 社会活動への協力と参加

地域行事への積極的参加や奉仕活動の実施など、スポーツだけに偏らない活動を推進・支援する。

## 8 スポーツ功労者の表彰

上田市のスポーツの普及・振興に貢献された者、全国大会等において優秀な功績を収め、本市の知名度を高めた個人又は団体について表彰を行い、スポーツ活動に対する社会全般の評価を高めるため顕彰する。また、国、県、市等での表彰について内申を行う。

## 9 スポーツ交流・交歓の推進

加盟競技団体・スポーツ少年団における、姉妹都市等とのスポーツ交流を推進・支援する。

No.	事業名	期 日	会 場	説 明
1	第21回野球の日野球大会	8月4日(土)	県営上田野球場ほか	上越市ほか150名

## 10 県大会規模以上の各種競技大会開催に向けての招致活動と開催支援

各種競技のジュニア・成年・壮年における、県大会規模以上の大会開催に向けての招致活動と、加盟団体で実施する全県規模の各種大会等開催支援を行う。また、「2019年(平成31年)ラグビーワールドカップ」・「2020年(平成32年)東京オリンピック・パラリンピック」等、上田市キャ

ンブ地誘致活動へ協力する。

No.	事業名	期 日	会 場	説 明
1	第 4 回太郎山登山競走	5 月 3 日(土)～ 4 日(日)	太郎山・中心市街地	パーティカル 600 名 スカレース 400 名
2	第 30 回 全日本生涯野球 大会	6 月 2 日(土)～ 3 日(日)	県営上田野球場ほか	全国より約 120 チ ーム
3	第 52 回全日本リトルリー グ野球選手権大会	7 月 20 日(金) ～22 日(日)	県営上田野球場ほか	全国より 16 チーム

### 1 1 財源確保と賛助会員の募集拡充

組織の充実、財務体質の強化を図るため、もう一度基本に戻り、体育協会の支援者としての賛助会員を募集する。また、現在の会員を含めて、会員増強、会員継続、退会防止に向けて検討を行ない財政基盤の確立に向け努力する。

また、自主財源確保のため、指定管理者制度についての研究を行う。

### 1 2 スポーツ活動中の安全管理

スポーツ活動中の事故防止のため、体育施設利用上の安全確保と安全指導の周知徹底を図り、安全管理に努める。

- (1) スポーツ指導者等の賠償責任保険制度への加入促進
- (2) 体罰に関するスポーツ指導者倫理の指導・徹底

### 1 3 東日本大震災義援金活動の継続

平成 23 年 3 月 11 日に発生した、東日本大震災に伴う被災地（宮城県名取市・岩沼市・亘理町・山元町・南三陸町）の青少年のスポーツ活動を支援するため、風化することなく加盟競技団体等と協力して、義援金募集活動を継続して行なう。

### 1 4 他機関・他団体事業との連携・協力

- (1) 上田市教育委員会が策定した「上田市スポーツ振興計画」に基づき、スポーツ振興施策の推進を支援する。
- (2) 市民団体・企業等のスポーツ大会開催支援と、審判員等の派遣に協力する。
- (3) (公財)日本スポーツ協会・(公財)長野県スポーツ協会の開催事業に対し、協力する。
- (4) 障害者スポーツ団体との連携を図る。
- (5) 県内の財団法人体育協会（長野市・松本市・岡谷市・飯田市）との連携を図る。
- (6) 東信地区体育協会（東御市・小諸市・佐久市）との情報交換と連携を深める。  
また、当番市として、連絡協議会を開催する。
- (7) その他の関係団体との連携を図る。